3-1-1 でホリデーシーズン空の旅

あなたの役割

- プレゼントは包装せずに
- 機内に持ち込めるもの・持ち込めないものを知る
- 適した服装で、適した準備を
- 空港にいつまでに行けばいいか、航空会社に確認

TSA 3-1-1 ホリデーシーズンのヒント

ホリデーシーズンは、久しぶりに空路をご利用いただく方々もたくさん空港に集まります。特にこのシーズンならではの 3-1-1 情報を頭に入れて、セキュリティチェックをスムーズ・スピーディにすませましょう。

TSA 3-1-1 プログラムとは：

- 液体・エアロゾル・ジェルは 3 オンス (100 ml) 以下の容器に入れる。
- 3 オンス (100 ml) 以下の容器を、1 クォート (1 L) サイズのジップ密閉式透明ビニール袋に入れる。
- 乗客 1 人あたり、このビニール袋は 1 つだけ。

プレゼントは包装しない。セキュリティ担当官がパッケージを調べたいときは、包装を取り除かなければならないことがあります。プレゼントは目的地に着いてからラッピングしてください。

3-1-1 はプレゼントも対象。3-1-1 はシャンプーや歯みがきだけが対象ではありません。ジャムやサルサ、ソース、シロップ、ディップなどの食品も、3 オンス以下の容器入りのものを 1 クォートのジップ式ビニール袋に入れたものが 1 人につき 1 袋まで、という条件に合っていないと、チェックポイントを通り抜けることはできません。この条件は、ローションやクリーム、香油、液体石けん、香水、クリスマス スノーボールなど、3 オンスを超える液体容積のギフト商品にも適用されます (ギフトパックとして密閉されていても同じです)。こういった商品は、フライトの前に別送してしまうか、預け入れ荷物の方に入れてください。

これらの商品は、セキュリティチェックポイントを通った後に購入したものであれば、**持ち込むことができます**。チェックポイント後の区域で販売されている液体商品は、あらかじめ検査されているため、機内持ち込みが許可されます。

機内持ち込みが禁止されているものを知る。機内持ち込み手荷物に入れて持っていこうとお考えのギフト商品は、禁止品目に入っているかもしれません。こういった商品があると、検査に時間がかかり、あなたも他の乗客も長時間待たされることになります。

時間通りに空港へ。ご利用の航空会社に、何時間前に空港に到着したらよいかお尋ねください。セキュリティチェックポイントに入るには、ボーディングパスと政府発行の有効な写真付き身分証明書が必要です。時間にゆとりをもち、お荷物を十分に確認してから、セキュリティにお入りください。

適した服装で。衣服に金属部分があると、金属探知器ゲートに検知されることがあります。硬貨や鍵、貴金属、ベルトバ

ックルなどの金属製品は、機内持ち込み手荷物にお入れください。靴は検査のためお脱ぎいただきますので、着脱が簡単な靴にすると手続きがスピードアップします。コートや上着、ジャケット、厚手のセーターなども脱いでトレーに入れ、検査を受ける必要があります。

思慮深い行動を。冗談はチェックポイントを過ぎてから。TSA のセキュリティ担当官は、飛行機に爆発物を持ち込ませないための任務を遂行しています。担当官の指示に従ってください。けんか腰の態度や不適切な冗談、脅し文句などは、大目に見られることはありません。フライトに遅れが生じ、搭乗をお断りすることにもつながります。